

冷媒について

このワインクーラーは、地球温暖化への影響が極めて少ないノンフロン冷媒(R600a)を採用しています。ノンフロン冷媒(R600a)は天然ガスの一種で可燃性ですが、冷媒回路に密閉されていますので、通常はもれ出すことはありません。

従来の冷媒に使用しているフロン(R134a)は地球温暖化係数が大きいものの、日本では家電リサイクル法に基づき、冷蔵庫リサイクル処理時に全台数の冷媒を回収して、地球温暖化への影響を防いでいます。

廃棄時にご注意ください

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインクーラーを廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ(後日のために、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	JQ-F398A
販売店名		☎()	—
お客様ご相談窓口		☎()	—

ハイアールジャパンセールス株式会社 〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目1番22号 NK谷町ビル7階
08.09

取扱説明書

保証書別添

ハイアール ホームワインクーラー

品番 JQ-F398A



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

INDEX

安全上のご注意.....	1~ 4
据え付け.....	5・6
据え付け/アースについて/ 移動・運搬するとき、転居のときは	
各部のなまえ.....	7
使いかた.....	8
使いはじめに/設定温度について	
ワインをおいしく保存するために.....	9
こんなときは.....	10
庫内灯の交換/停電したときは/ 長期間使用しないときは/ 電源プラグを抜いたときは/ 廃棄処分するときは	
お手入れ.....	11
故障かな?と思ったら.....	12
仕様.....	13
アフターサービスについて.....	14

付属の取っ手を取り付けてから(6ページ参照)ご使用ください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。


『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


警告 取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。


注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

 △記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示します。

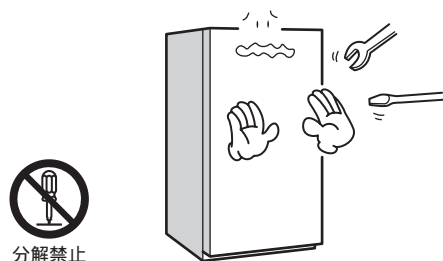
 ⊘記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

 ●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

警告

改造は絶対しない また、修理技術者以外の人
が分解したり修理しない

- 火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、メーカー指定のお客様修理ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

引火しやすいものは、入れない

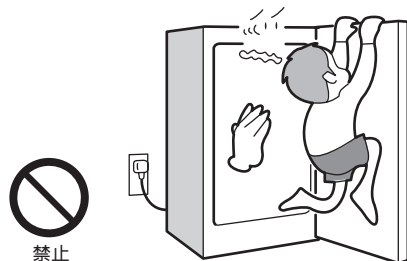
- 接着剤・エーテル・ベンジン・アルコール・LPガス・薬品などの揮発性、引火性のあるものは貯蔵しないでください。爆発する危険性があります。



引火物禁止

ドアにぶら下がったり、乗ったりしない

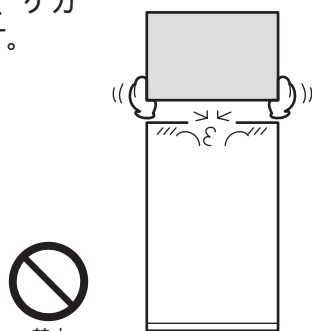
- ワインクーラーが倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりしてケガをする原因になります。



禁止

上に重いものを置かない

- ドアの開閉で落下し、ケガをする原因になります。

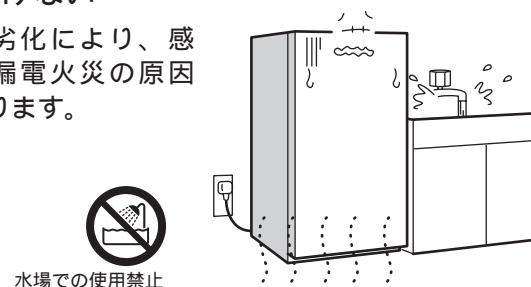


禁止

警告

湿気の多いところや、水のかかるところへは
据え付けない

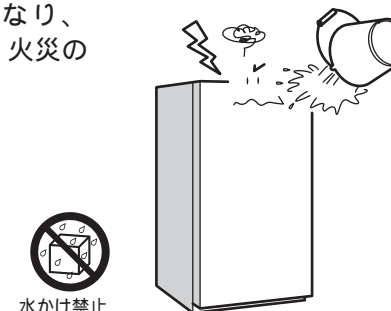
- 絶縁劣化により、感電・漏電火災の原因になります。



水場での使用禁止

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。



水かけ禁止

上に水など液体の入った容器を置かない

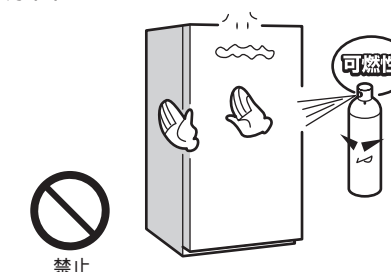
- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電火災のおそれがあります。



禁止

可燃性スプレーを近くで使わない

- 引火して、火災の原因になります。



禁止

アースを確実にこなう

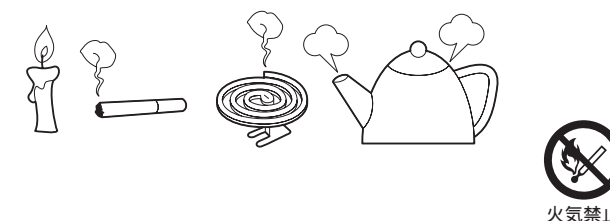
- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



アース

火気を近づけない

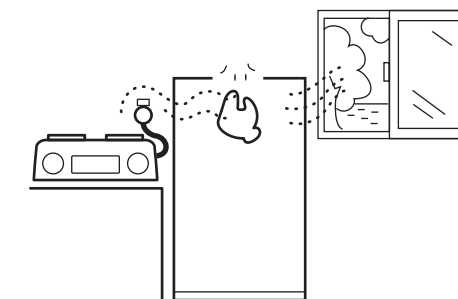
- 火気を近づけたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いやかんなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。



火気禁止

ガス漏れがあったときには、ワインクーラー
やコンセントには手を触れず、窓を開けてよく換気をする

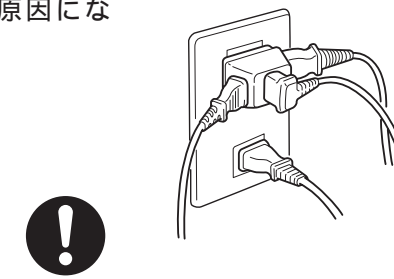
- 引火爆発し、火災・やけどの原因になります。



換気をする

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

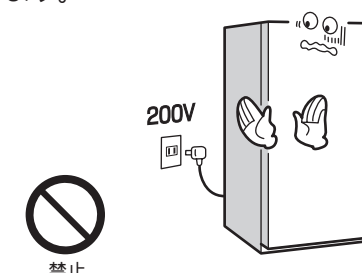
- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。



コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない

- 火災の原因になります。



禁止

警告

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

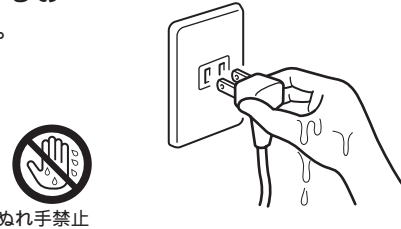
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

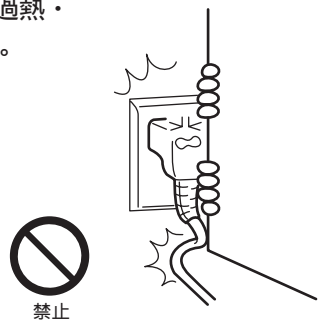
- 感電やケガをするおそれがあります。



ぬれ手禁止

電源プラグを本体で押し付けない

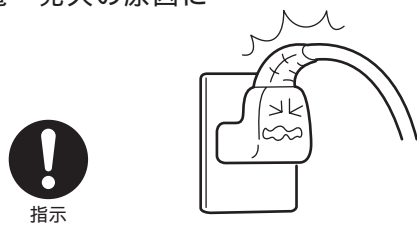
- 電源プラグが傷つき、過熱・火災の原因になります。



禁止

電源プラグが下向きになるように差し込む

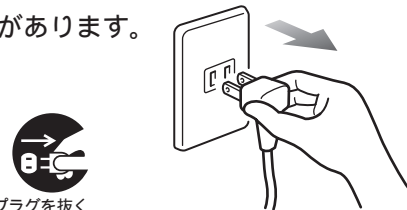
- 逆に差し込むと、コードに無理がかかり、感電・発火の原因になります。



指示

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

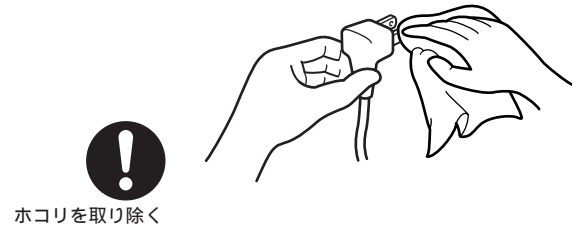
- 感電するおそれがあります。



プラグを抜く

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。



ホコリを取り除く

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

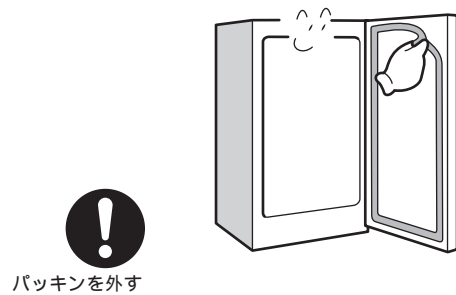
- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
また、幼児が遊ぶ場所に放置しない

- 幼児が閉じこめられると危険です。



パッキンを外す

地震などによる転倒防止の処置をする

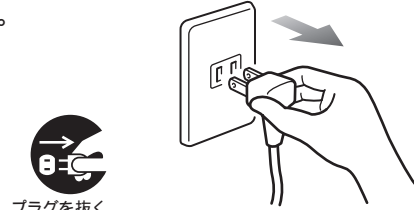
- 振動によりワインクーラーが転倒し、ケガの原因になります。



指示

異常時(こげ・臭い等)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または、お客様相談窓口にご相談ください

- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。

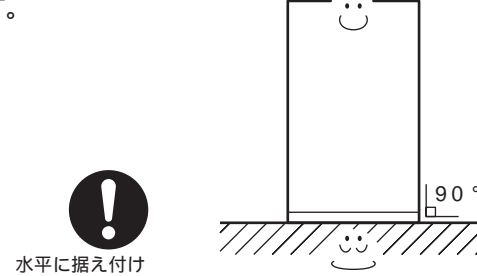


プラグを抜く

注意

床が丈夫で水平なところに据え付ける

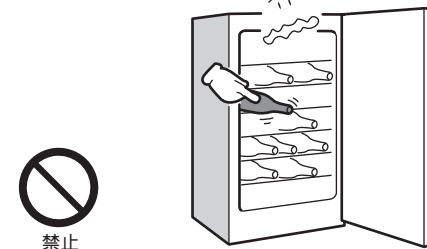
- 不安定なところに据え付けると、転倒してケガをする原因になります。



水平に据え付け

ワインは棚より前に出さない

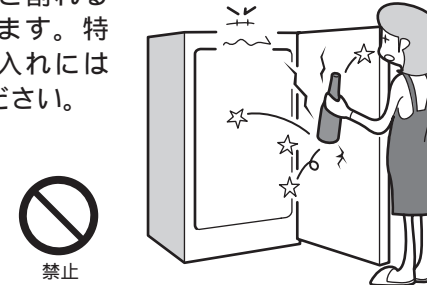
- 落下し、ケガをする原因になります。



禁止

ガラスドアには衝撃を与えない

- 衝撃を与えると割れるおそれがあります。特にビンの出し入れには十分ご注意ください。



禁止

医薬品や学術資料などは入れない

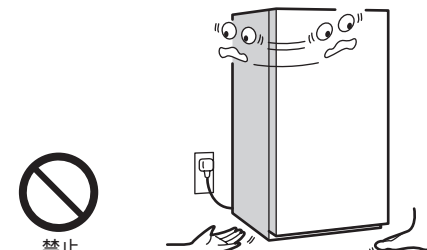
- 温度管理の厳しいものは保存できません。



貯蔵禁止

ワインクーラーの底面に手や足を入れない

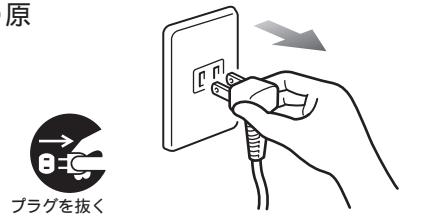
- 鉄板などで、ケガをする原因になります。



禁止

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

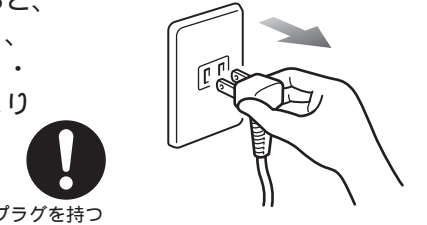
- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



7分以上待つ

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



プラグを持つ

ワインクーラーを運搬するときは、背面上部と下部前脚を持って運搬する

- 他のところを持つと、手が滑ってケガをする原因になります。



指定場所を持つ

背面下部の機械部分(圧縮機など)に、手を触れない

- 運転中・停止直後は高温のため、やけどのおそれがあります。



接触禁止

据え付け

据え付け

据え付け場所

- 床が丈夫で水平なところ
じゅうたん・畳・塩化ビニール製の床材は、ワインクーラー底面の熱により変色することがありますので下に丈夫な板を敷いてください。
- 熱気・湿気の少ないところ
直射日光が当たるところ、発熱器具(コンロ・ストーブなど)の近くは冷却力が低下します。
- 周囲にすき間をあける
図のようにワインクーラーの周囲にすき間をあけて、放熱を良くしてください。放熱が悪いと冷却力が低下し、電気代のムダ等、非効率的です。

腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯などさびやすい場所に据え付けると、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に据え付ける場合は、防せい処理することをおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

転倒防止の処置をする

地震などによる転倒防止のため、背面の左右2ヶ所にしっかりとした鎖やベルト(付属していません)などを掛け、壁や柱に固定してください。

10cm以上

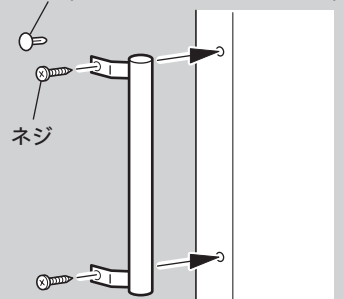
コンセントは専用で
交流:100V
定格:15A以上

10cm以上

取っ手の取り付けかた

図のように付属のネジで取っ手を取り付けてください。(右側の穴には、付属のピンを取り付けてください。)

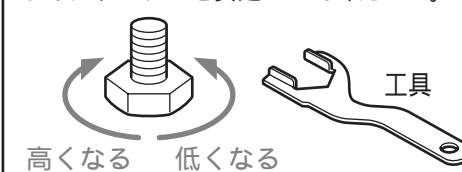
ピン(ドア右側の穴に取り付けます)



左右とも
2cm以上

水平に固定する

付属の工具で調節脚(前側2カ所)を回して、ワインクーラーを安定させてください。



アースについて

次の場所で使うときは、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

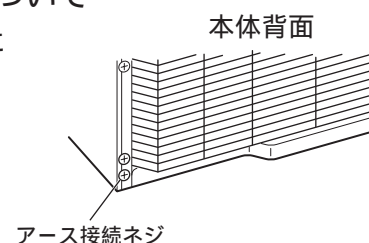
- 地下室などの湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床など湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

漏電しゃ断器について

水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

アース線の接続について

- アース線は背面下部にある「アース接続ネジ」に接続してください。



■ コンセントにアース端子がないとき

- お買い上げの販売店に、アース工事(有料)を依頼してください。アース工事(D種接地工事)は電気工事士の資格が必要です。

■ コンセントにアース端子があるとき

- アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

⚠ 警告

湿気の多いところや水気のあるところで使う場合は、アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける

- 故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。



アース

次のところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管...爆発や引火の危険性があります。
- 水道管...プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- 避雷針・電話のアース線...落雷のときに大電流が流れ危険です。

移動・運搬するとき、転居のときは

ワインを取り出し、電源プラグを抜いてから行ってください。

必ず2人以上で運搬してください。

- ワインクーラー背面の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬するときに水がこぼれることがあります。通路に保護シート等を敷いてから行うことをおすすめします。



- 前後の移動は、ワインクーラーを少し後ろ側に傾けて移動してください。後ろ側に移動用のキャスターが付いています。(傷つきやすい床の上では使用しないでください。)

転居のとき

- 横積みは絶対にしないでください。圧縮機故障の原因になります。
- 50/60Hz共用ですので周波数の切換えは不要です。

⚠ 注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



7分以上待つ

ワインクーラーを運搬するときは、背面上部と下部前脚を持って運搬する

- 他のところを持つと、手が滑ってケガをする原因になります。

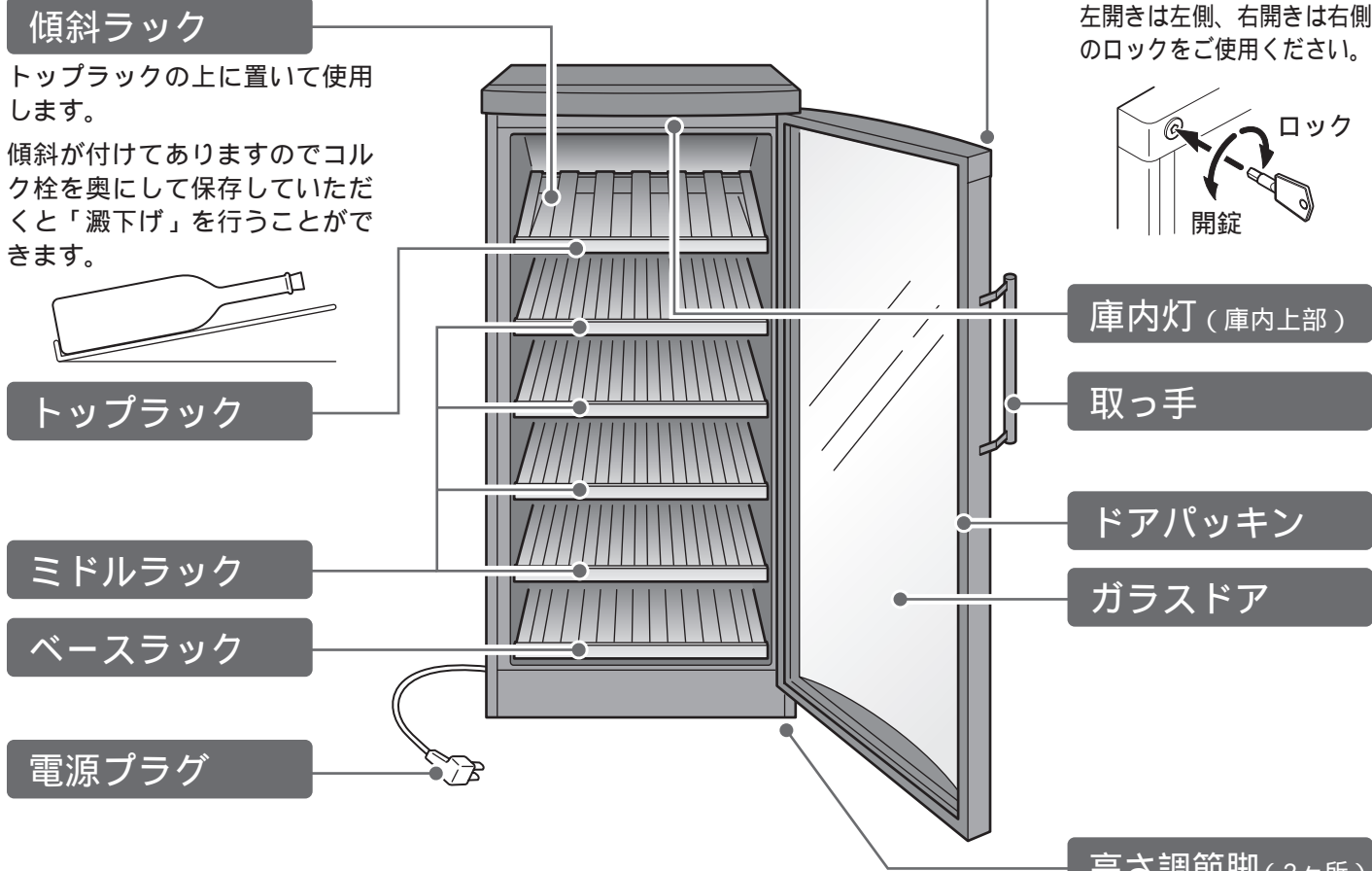


指定場所を持つ

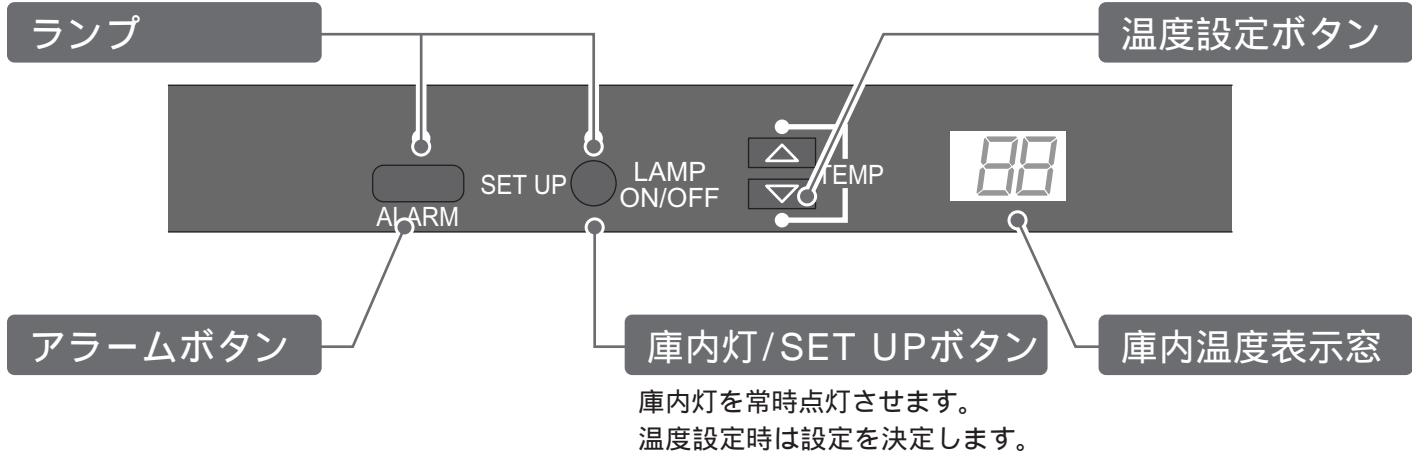
各部のなまえ

図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。

本体



操作パネル



お知らせ

- 傾斜ラックを外した状態でトプラックに最高00本、ミドルラック1段につき最高00本(×4段=000本)、ベースラックに最高00本、合計で174本のワインが貯蔵できます。
- このワインクーラーは、ワインの保存を目的としておりますので、家庭用冷蔵庫と異なり温度を高めを設定しています。ワイン以外のものは保存しないでください。

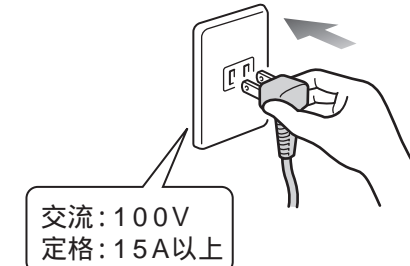
使いかた

使いはじめに

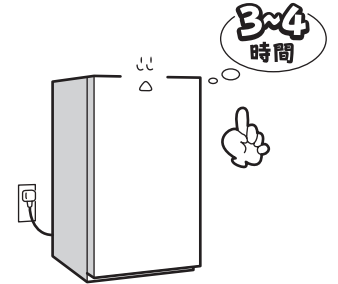
1 庫内を拭く



2 電源プラグをコンセントに差し込む



3 約3~4時間運転し、庫内が冷えてからワインを入れる



お知らせ

- 使いはじめは構造材(プラスチックなど)のおいがしますが、ご使用するにしたいがなくなります。
- 放熱パイプを内蔵し露つきを防止しているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使いはじめや夏場は熱くなりますが異常ではありません。
- このワインクーラーの霜取り操作は不要です。冷却器(背面内部)についた霜は自動的に溶かし、背面の蒸発皿にためて蒸発させます。

温度設定について

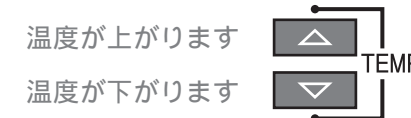
工場出荷時は、12 に設定されています。

1 温度設定ボタン2つを同時に約3秒間押す

- 庫内温度表示が点滅になり、温度設定モードになります。

2 お好みの温度に設定する

- 押すごとに1 ずつ「4」~「18」の範囲で設定可能です。



3 SET UPボタン(LAMPボタン)を押す

- 温度表示が庫内温度表示になり、庫内温度が設定した温度になると点滅から点灯に変わります。

温度設定をしても庫内温度はすぐには変わりません。運転とともに徐々に設定温度に近づいていきます。設定温度と庫内温度の温度差によっては長時間点滅が続く場合がありますが異常ではありません。

お知らせ

- ワインクーラーの最上段と最下段の温度差は、約4 程度あります。ワインクーラーを「8」に設定して白ワインと赤ワインを貯蔵する場合は、白ワインを最下段のラックに置くと約6 になり、赤ワインを最上段に置くと約10 になります。

庫内温度表示

- 庫内温度表示は日本工業規格(JIS)で定められた庫内の測定場所に置いたワインの温度の目安として表示しています。
- 庫内温度はドアの開閉・外気温・据え付け場所などや季節により変化します。
- ワインの入れ具合、ドアの開閉などで一時的に上昇することがあります。

庫内温度異常報知

- 庫内温度が設定温度+4 以上になると、ブザー(アラーム)が鳴ります。
- 周囲温度が1 以下またはF1エラーが生じると、ブザーが鳴りアラームランプが点灯します。
- ブザーはアラームスイッチを押すと停止します。
- 使いはじめや温度設定を4 以上下げたときもブザーが鳴りますが異常ではありません。

ワインをおいしく保存するために

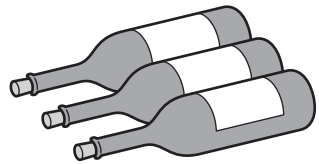
■ ボトルは拭いてから

- ワインボトルは、から拭きしてから入れてください。



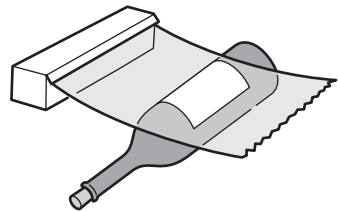
■ ワインは横にして

- コルク栓が乾燥すると、ボトルの中に空気が入りワインを酸化させるおそれがあります。必ず横にして保存してください。



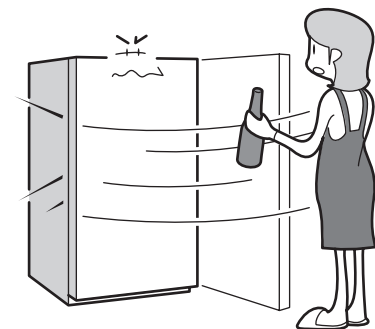
■ ラップを巻く

- 長期間保存すると、ワインのラベルにカビが発生する場合があります。保存する前にラベル部分にラップ類を巻いておくとよいでしょう。



■ ドアの開閉はゆっくり

- ワインは振動に弱いものです。振動を与えると化学変化を進ませ変質の原因になります。ワインに振動を与えないようにドアはゆっくり開閉してください。また、冷気の流出を防ぐためにもドアはひんぱんに開閉しないようにしましょう。



■ 詰めすぎない

- ワインを詰めすぎると冷気の流れが悪くなります。

■ 光に注意

- 光はワインを変質させます。できるだけ暗い場所で保管してください。特に直射日光や、常に蛍光灯などの光が当たる場所は避けてください。

■ 10 以上で保存

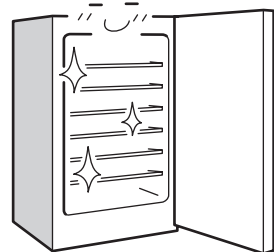
- ワインを10 以下で保存すると、酒石酸が結晶したり、低温劣化を招くことがあります。一般的にはよく「白は冷やし赤は室温(ヨーロッパでの室温のこと15~18)で」といわれます。本機では温度設定を12 で保存し、スパークリングワインや白ワインを飲む場合には、直前にワインクーラーから取り出し氷水等で冷やしますとおいしくお飲みいただけます。

■ ワインをおいしく飲むための目安

赤ワイン	ボルドー	16~20
	ローヌ	14~16
	ブルゴーニュ	16
ロゼワイン	軽口	10~13
	辛口	8~10
	中辛口	6~8
黄ワイン	こくのある上物	10~14
	辛口	6~10
白ワイン	甘口	約6
		6~8
スパークリングワイン		3~6

■ 年に2回はお手入れ

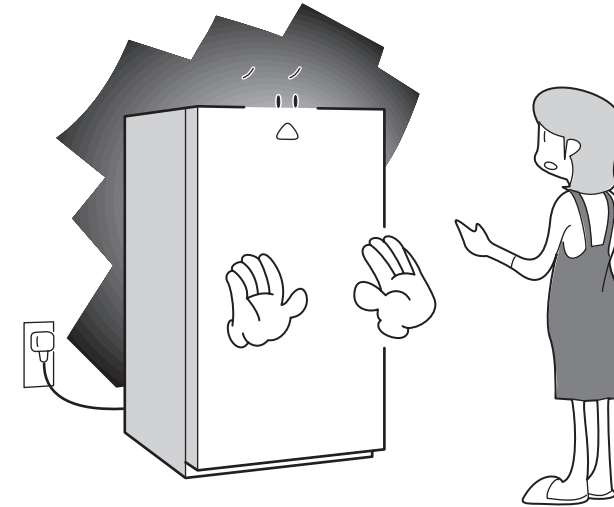
- 庫内やラックにカビが発生する場合がありますので、年に2回程度から拭きすることをおすすめします。



こんなときは

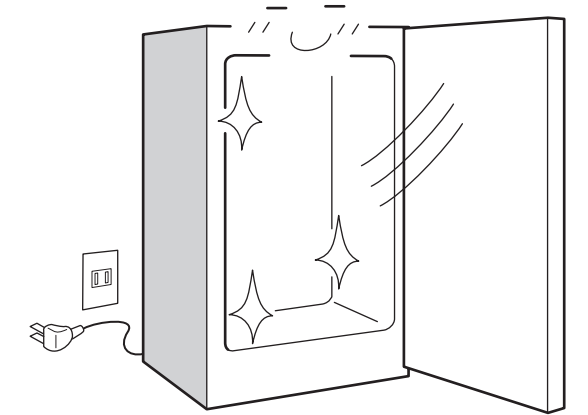
停電したときは

- ドアの開閉を少なくするとともに、新たなワインの貯蔵はさけてください。



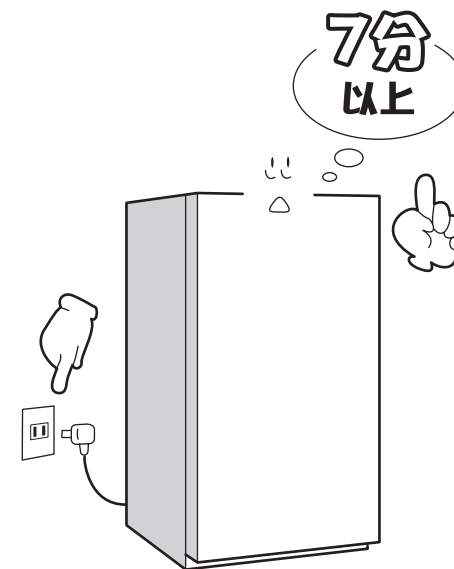
長期間使用しないときは

- カビやにおいを防ぐため庫内を掃除し、2~3日間ドアを開けて乾燥させてください。



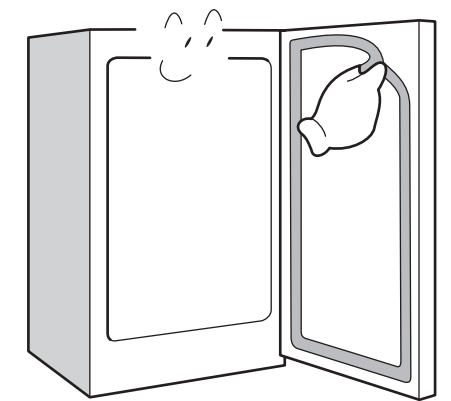
電源プラグを抜いたときは

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



廃棄処分するときは

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインクーラーを廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



警告

- 廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
また、幼児が遊ぶ場所に放置しない
• 幼児が閉じこめられると危険です。



パッキンを外す

お手入れ

警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
またぬれた手で抜き差ししない
●感電やケガをするおそれがあります。

プラグを抜く ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない
●電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

水かけ禁止

注意

背面下部の機械部分(圧縮機など)に、手を触れない
●運転中・停止直後は熱くなりますので、やけどのおそれがあります。

接触禁止

ワインクーラーの底面に手を入れない
●鉄板などで、ケガをする原因になります。

禁止

■お手入れの方法

- 1 電源プラグを抜く
- 2 よく絞ったやわらかい布で拭く
 - 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて拭き取ってください。中性洗剤を使用した後はよく水拭きをして、さらに乾いた布で拭いてください。
- 3 電源プラグ・コードの安全点検をする
- 4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない
●電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかります。

7分以上待つ

ご注意

- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

■電源プラグ・コードの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

ラック

乾いた布で拭いてください。

ガラスドア・ドアパッキン

ワインなどがついた状態で長い間放置すると、通常より早く傷みます。特に下の方は汚れやすいところです。本体側のパッキンが当たる部分も忘れずにお手入れすることをおすすめします。

取っ手

一番よく触れる部分ですので忘れずにお手入れしてください。

ワインクーラーの周囲

- ワインクーラーの蒸発皿、背面、床、圧縮機などは空気の対流により、ホコリがたまりやすいところです。少なくとも年に一度は掃除機などでホコリをきれいに取り除いてください。
- お手入れの後は、背面が必ず壁に当たっていないか必ず確かめてください。壁に当たると音の発生や壁の変色・変質の原因になりますのでご注意ください。

故障かな？と思ったら

以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
全く冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか？ ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
あまり冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ●温度調節は適正ですか？ ●ドアをひんぱんに開けていませんか？ ●一度に多量のワインを入れすぎていませんか？ ●直射日光が当たったり、近くに発熱器具(コンロ・ストーブなど)がありませんか？ ●ワインクーラーの周囲にすき間があいていますか？ ●ドアはきちんと閉まっていますか？
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ●床がしっかりと安定した場所に据え付けていますか？ ●据え付けが悪く、ガタついていますか？ ●ワインクーラーが壁などに接していませんか？ ●ワインクーラーの周囲に物が落ち、接していませんか？ ●使いはじめや運転開始時には、圧縮機の音が若干大きくなりますが異常ではありません。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントにしっかりと差込んでいますか？ ●ドアはきちんと閉まっていますか？

下記のような場合は故障ではありませんので、ご注意ください。

水が流れるような音がする	●冷却装置内を流れる冷媒(ガス)の音です。
ワインクーラーの外側に露がつく	●梅雨時など湿度が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じ原理です。露は、布で拭き取ってください。
ワインクーラーの側面が熱くなる	●露つき防止用の放熱パイプを内蔵しているためです。使いはじめや夏場は特に熱く感じるがありますが、庫内のワインには影響ありません。

エラー表示

F1	●温度センサーに異常があります。 修理を依頼してください。
----	-------------------------------

仕様

品番	JQ-F398A	付属品
種類	ホームワインクーラー	傾斜ラック 1 トップラック 1 ミドルラック 4 ベースラック 1
電源	100V 50-60Hz共用	取っ手(ネジ・ピン各2本含む) 1 カギ(ドアロック用) 2 高さ調節脚用工具 1
定格内容積	398L(174本)	
電動機の定格消費電力	160/160W(50/60Hz)	
年間消費電力量	300/300kWh/年(50/60Hz)	
外形寸法	665×670×1670mm (幅×奥行き×高さ)	
質量	82.0kg	
電源コード	1.9m	

- 年間消費電力量は日本工業規格 JIS C 9801(2006年版)に定められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

アフターサービスについて

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

(ただし、冷媒循環回路(圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管)は、5年間です。)

修理を依頼される時

12ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、ワインの補償等、製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、ワインクーラーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。(注：補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。



修理のご相談は...
転居や贈答品などでお困りの場合は...

お近くの
「三洋電機サービス株式会社」の
コールセンターまたは修理相談窓口へ

東コールセンター
東京 TEL: 03-5302-3401

西コールセンター
大阪 TEL: 06-4250-8400

月曜日～金曜日 午前9時～午後6時30分
土曜日・日曜日・祝日 午前9時～午後5時30分

当社は三洋電機サービス株式会社のサービス部門と業務提携しております。よって当社製品の修理は三洋電機サービス株式会社の全国各サービス窓口にて行います。お電話をおかけの際は、番号をよくお確かめください。

その他のお問い合わせは...

ハイアールジャパンセールス株式会社
お客様相談窓口へ

TEL: 0120-865-812 (ハローハイアール)
FAX: 06-6994-7155

月曜日～金曜日(祝日・休日は除く)
午前9時～午後5時

愛情点検	長年ご使用の『ワインクーラー』の点検を!
	<p>このような症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源プラグ・コードが異常に熱い • 電源コードに深いキズや変形がある • 焦げくさい臭いがする • ワインクーラー床面にいつも水がたまっている • ワインクーラーに触れるとビリビリと電気を感じる • その他異常や故障がある <p>このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>